

一日の流れ

8:30 交代・引継ぎ

仕事終わりの反対番から車両と業務を引継ぎ、消防署の一日が始まります。



9:30 事務作業

消防署の仕事で意外と多いのがパソコンを使用した事務仕事！パソコンのスキルも求められます。



14:00 訓練

「安全・確実・迅速」を目標に、災害時に冷静でいられるよう、訓練に取り組めます。



20:00 事務作業・自己研鑽

消防法や市内の事象、消火や救急の活動について…座学も訓練も覚えることだらけです。自分で時間を見つけて勉強をしています！



7:00 庁舎・車両清掃

車両は私たちの活動に不可欠な存在です。出勤時に不具合がないよう、毎日点検します。



出勤・交代

8:30

昼休み

12:00

13:00

夕食

17:30

休憩（仮眠）

22:00

起床

5:00

朝食

6:30

7:00

交代・退勤

8:30

Q & A

Q. 採用されたらどうなるの？

A. 採用後、初任教育を受けるため神奈川県消防学校に半年間入校します。卒業後、鎌倉市内の各署所に配属され、勤務が始まります！

Q. 最初はどこに配属されるの？

A. 基本的には、消防隊や救急隊で勤務します。特別救助隊への配属は、別途選抜試験に合格する必要があります。

Q. 採用試験はどんなことをするの？

A. 一次試験は体力試験です。日頃から鍛えたパフォーマンスを存分に発揮してください！
二次試験は筆記試験です。一般教養や適性検査などが出題されます。
最終試験は面接試験です。あなたの熱意を面接官に見せつけてください！

Q. 隔日勤務者は休みの日が多いってホント？

A. 本当です。非直日を含めると月に20日程度の休みがあります。平日の休みもあり、自分のライフスタイルも充実させることができる働きやすい職場です。趣味を謳歌している先輩職員もたくさんいます！

Q. 職場の雰囲気教えて！

A. 鎌倉消防は職員数が250名程度と、規模は決して大きくはありませんが、3年も働けば全職員と接することができる、顔の見える関係が作りやすいアットホームな環境です。仕事内容では、専門性に捉われず幅広い消防業務の中から自分が希望した業務に携わることもできます。現場や訓練では、お互いの命を預け合う特殊な仕事のため厳しいことを言われる時もありますが、後輩の成長を楽しみにしてくれている優しい先輩がたくさんいます。

Q. どんな部活動があるの？

A. 全国自治体職員選手権常連のサッカー部をはじめ、野球部、バスケットボール部、ウェイトトレーニング部、陸上部、スキー部など、積極的に活動をしています！

先輩からの言葉



鎌倉救助隊
高橋 浩太郎 消防士長

私は幼い頃身近で火災を経験し、災害で困っている人に対して手を差し延べられる人になりたいと思い、消防官になりました。

採用後は、様々な業務を経験していくなかで、人命救助の最前線で働くことに魅力を感じ、選抜試験を経て現在は特別救助隊として日々災害に備え訓練をしています。

消防官として働き始めると、今まで学んだことがないような分野を勉強する機会が増えると思います。なぜその知識が必要なのか、どういった場面で必要な技術なのか、分らなくなることもあると思います。しかし、その学びの先に市民の命、仲間の命、自分の命が懸かっているということを覚えていてください。分からないことは、私達先輩がバックアップします。市民の安全・安心のため、向上心を持ちながら一緒に働けることを楽しみにしています。



高橋士長は
第48回全国消防救助技術大会
「ロープブリッジ渡過」で
全国優勝を果たしました！

編集後記

この度、鎌倉消防を受験される方に対し、鎌倉消防がどんな消防なのか試験を受ける前に知ってもらえたらと思い、パンフレットを作成しました。皆様のモチベーション向上につながれば幸いです。一緒に鎌倉を盛り上げていきましょう！

鎌倉市消防本部 消防総務課 畑 勇介